

北海道雪氷ニューズレター

No.35 2010年3月31日発行

(社)日本雪氷学会北海道支部

内 容

1. 2010年度 日本雪氷学会北海道支部 春の講演会のお知らせ
2. 2010年度 日本雪氷学会北海道支部総会、支部理事会、顧問・評議員会のお知らせ
3. 2010年度 日本雪氷学会北海道支部研究発表会のお知らせ
4. 2009年度 雪氷関連学位論文調査のお願い

1. 2010年度 日本雪氷学会北海道支部 春の講演会のお知らせ

日時：2010年4月23日（金）13時30分～15時00分

場所：札幌エルプラザ 4階 大研修室（札幌駅北口：札幌市北区北8条西3丁目 電話：728-1222（代））

http://www.shimin.sl-plaza.jp/modules/pico7/index.php?content_id=68

参加無料（会員以外の方の参加も歓迎いたします）

【講演題目】

- (1) 「メタンハイドレートの生産手法開発」 海老沼 孝郎氏
独立行政法人 産業技術総合研究所（産総研）メタンハイドレート研究センター
副研究センター長

メタンハイドレートは、大陸縁辺部の大水深の堆積層と永久凍土地帯に広く分布することが明らかとなり、メタン包蔵密度が大きいことから、新しい天然ガス資源として注目されている。今回は、平成13年度に開始されたメタンハイドレート資源開発研究コンソーシアム（略称MH21）による研究成果のうち、平成20年度までのフェーズ1において、生産手法開発グループが実施したメタンハイドレート堆積層の物性・分解動特性・ガス採取法の開発などの最新成果を報告する。

- (2) 「つるつる路面と転倒事故をめぐる最近の話題」 金田 安弘氏
社団法人 北海道開発技術センター 調査研究部 部長

札幌市では平成3年のスパイクタイヤ禁止以降、冬期の転倒事故が急増し、毎冬、600人～800人、年によっては千人を超える人が転倒事故により救急搬送されている。特に、高齢者は転倒で重症となりやすい。転倒事故の発生は札幌以外の道内都市でも同様な状況で、積雪寒冷地の抱える共通の問題と言える。

身近な問題でありながら、転倒の素因となる歩道でのつるつる路面の発生条件、発生メカニズムには、わからないことが多い。転倒事故はどこでも起きうる日常の問題であるがゆえに、市民の力を借りることで減らすことが可能である。昨冬実施した歩道路面雪氷の薄片解析結果、今冬実施した市民の協働による転倒防止に向けた新たな試みについて紹介する。

2. 2010年度日本雪氷学会北海道支部総会のお知らせ

日 時：2010年4月23日（金）15時10分～15時40分

場 所：札幌エルプラザ 4階 大研修室（札幌駅北口：札幌市北区北8条西3丁目 電話：728-1222（代））

主要議題：1) 2009年度事業報告・収支決算

2) 2010年度事業計画案・収支予算案

3) 2010年度支部役員について

4) その他

3 . 2010年度 日本雪氷学会北海道支部理事会のお知らせ

日 時：2010年4月23日（金）15時40分～16時

場 所：札幌エルプラザ 4階 大研修室（札幌駅北口：札幌市北区北8条西3丁目 電話：728-1222（代））

- 主要議題：1）支部長の選出
2）役割分担の確認
3）評議員・顧問の選出
4）その他

4 . 2010年度 日本雪氷学会北海道支部 顧問・評議員会開催のお知らせ

日 時：2010年4月23日（金）16時～16時15分

場 所：札幌エルプラザ 4階 大研修室（札幌駅北口：札幌市北区北8条西3丁目 電話：728-1222（代））

- 主要議題：1）支部活動への提言

5 . 2010年度 日本雪氷学会北海道支部 研究発表会のお知らせ

期 日：2010年6月9日（水）10時～18時（時間は予定）

会 場：北海道大学 学術交流会館 小講堂

<http://www.hokudai.ac.jp/bureau/map/map4.htm>

発表申込：研究発表を希望される方は、次の必要事項を FAX もしくは Eメールにて

5月14日までにお申し込みください。

1. 講演題目
2. 発表者氏名（所属）
3. 代表者連絡先（電話、FAX、Eメール）
4. 講演要旨（250字以内）

宛 先：（FAX）011-706-5583 （E-mail）nsdkanji@wwwgeo.ees.hokudai.ac.jp

その他：1）原則として発表者には1名以上の会員（正会員もしくは特別・賛助会員の職員）を含むものとします。

- 2）支部機関誌「北海道の雪氷」に掲載しますので、研究発表会終了後に講演論文原稿の提出をお願いします（A4版、2～4頁）。なお、今年度から支部財政逼迫に鑑みて投稿料（1件当たり¥3,000）の徴収を予定しております。ご協力下さいますよう、お願い致します。

6 . 2009年度 雪氷関連学位論文調査のお願い

毎年、学会誌「雪氷」5月号に、前年度の雪氷関連学位取得論文の一覧を掲載しております。

皆様の中で、2009年度（平成21年度）に学位（修士・博士）を取得（指導）された方、または、関連する学位取得論文をご存知の方は、4月20日までに、以下の事項を記入してmasaru@ceri.go.jpまでお知らせください。

1. 大学院名
2. 研究科名
3. 専攻名
4. 課程名
5. 氏名
6. 論文題名

事務局からお願い

ニューズレターの送付先を変更する場合は、新しい送付先を nsdkanji@wwwgeo.ees.hokudai.ac.jp までお知らせ下さい。またニューズレターや北海道支部の活動に関するご意見があればお寄せ下さい。

<p>（社）日本雪氷学会 北海道支部（HP アドレス：http://www.seppy.org/~hokkaido/） 事務局：〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目 北海道大学低温科学研究所 Tel：011-706-7441 Fax：011-706-7142 E-mail：nsdkanji@wwwgeo.ees.hokudai.ac.jp ニューズレター連絡先：〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条4丁目3番20号 （株）ネクスコ・エンジニアリング北海道 外塚信（ニューズレター担当理事）Tel：011-842-3469 Fax：011-842-3274</p>
--